

R8.7

舞鶴ふるさと発見館

舞鶴市郷土資料館だより

★舞鶴市内の学生は入館無料です★



なつやすみイベント

7月と8月はイベント・クイズを用意して（もちろん7月の23日から始まる企画展の準備もしながら）みなさんの来館をお待ちしております。ぜひ遊びに来てくださいね！

7.26(日)

13:30~15:30

「昔のお金！」

わ どうかいちん 和同開珎を 作ろう！



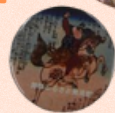
「和同開珎」
時計回りに文字が並んでいます。708年、国内で純度の高い銅が見つかったことをきっかけに、元号が「和銅」に改められ、誕生した日本最古級の貨幣です。「開珎」とは「新しい宝を開く」という意味。

★申込が必要です
参加費 150円 定員先着10人
持ち物 軍手
小学3年生以下は保護者といっしょに
★申込受付は7/10~前日までに
郷土資料館 (75-8836) へ！

★期間中の開館日いつでも

ちようせんしゃ
クイズラリー挑戦者全員に
うきよ え かん
浮世絵缶バッジプレゼント

7.18(土) - 8.23(日)

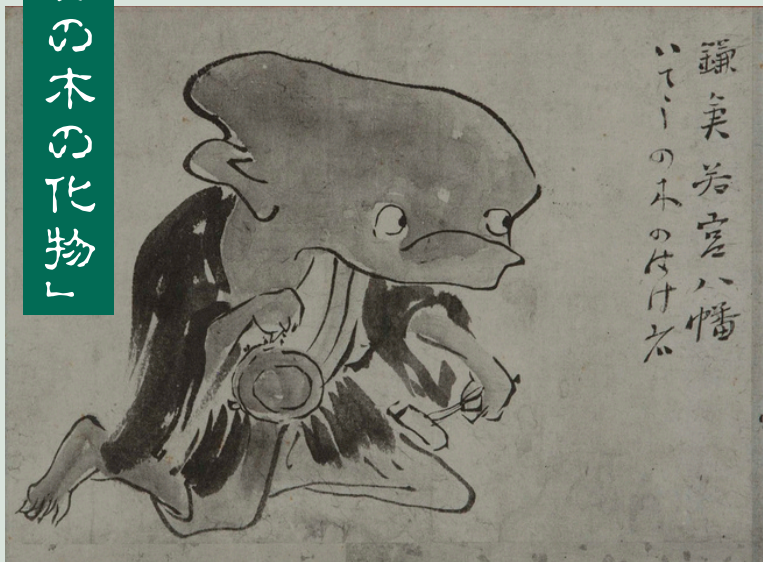


浮世絵はもちろん
当館所蔵の糸井文庫から
選ばれています。

学芸員が選ぶ今月の一品

「銀杏の木の化物」

よ さ ぶ そん よう かい え まき
与謝蕪村 『妖怪絵巻』
(復刻版)



【翻刻】鎌倉若宮八幡
いてうの木のはけ者
【新字】鎌倉若宮八幡
いちようの木の化物

6月より展示中の与謝蕪村『妖怪絵巻』
皆様もうご覧になりましたか？

当館で展示するのは、昭和3（1928）年に大阪の実業家北田彦三郎（雅号紫水）が刊行した復刻版です（原物の所在は不明）。

絵巻には7つの妖怪の姿が描かれており、7月は6月の展示から続く後半部分を展示します。先月ご覧になった方も、先月機会を逃した方も、展示替え後に現れた妖怪たちに会いに来て下さいね。

【予告】妖怪絵巻の展示は7月20日（月・祝）まで。お見逃しなく！

糸井文庫コーナー 7月のテーマ

糸井文庫は糸井仙之助が集めた丹後関連資料（約2200点）です。中でも丹後の伝説を描いた浮世絵が約200点あります。そこで、当館では毎月テーマを決めて糸井文庫の浮世絵を紹介しています。

浮世絵の中の戦国武将

岩見重太郎

いわみ

じゅうたろう

戦国サバイバル、開幕前夜。

今月は23日からはじまる企画展「一色・矢野・細川 生き残るのは誰だ？ 丹後舞鶴・戦国サバイバル！」に先駆け、戦国時代の剣豪・岩見重太郎を描いた浮世絵を展示します。彼は天橋立の敵討ち伝説で広く知られ、歌舞伎「復讐天橋立」の題材にもなっています。重太郎は実在の武者者ですが、語り継がれるうちに各地の豪傑伝説と結びつき、やがて歌舞伎にも登場する民衆のヒーローとなりました。浮世絵に描かれた重太郎から、戦国の空気を感じてみてください。



いわみ じゅうたろう うたがわとよくに
「岩見重太郎」 3代目歌川豊国 糸井文庫

★西舞鶴駅から徒歩10分★



舞鶴ふるさと発見館（舞鶴市郷土資料館）

開館時間 9:00～17:00（最終入館16:30まで）

今月の休館日

6日（月）・13日（月）・21日（火）・22日（水）・27日（月）

〒624-0853

舞鶴市字南田辺1番地

西総合会館 1F北側

TEL 0773-75-8836 FAX 0773-77-1314

入館料

大人 100円

舞鶴市外の学生
50円

★舞鶴市内に居住または通学する学生は入館無料です★